

## パソコン決裁 7 捺印ツール Business のパッケージ化されたインストーラで無人(サイレント)インストールを行う方法

### ・この文書の説明

この文書は、Windows のログインスクリプトの設定方法やファイルやフォルダのセキュリティ設定についての知識があることを前提に記述されています。構築されている環境またはユーザに対するセキュリティ設定により実行できない可能性があることをあらかじめご了承ください。また、この文書で具体的な手順や方法が説明されている場合には、あくまで説明されている方法は例示であります。そのため説明された方法によってお客様のコンピュータまたはネットワークに対する予測できない障害などが発生した場合でもその保障は一切できません。

### ・説明の中に表示されるオプション「/s」および「-a」について

#### [/s] オプション

パッケージ化されたインストールプログラムの展開状況を非表示にします。

※ [/s] オプションの前後には半角スペースを入れてください。

#### [-a] オプション

パッケージ化されたインストールプログラムをサイレントインストールするためのオプションです。(※必須)

※ [-a] オプションの後には半角スペースを入れてください。

### ・方法

パソコン決裁 7 捺印ツールBusiness のパッケージ化されたインストールプログラム（インストーラ）には、ユーザーに対話を求めずにインストールを行うオプションがあります。このオプションとログオンスクリプトなどを組み合わせることで、ユーザーがログイン時にパソコン決裁のインストールを行う方法を説明します。

Active Directory が構築されたネットワーク内で、[パソコン決裁 7 捺印ツールBusiness] をログイン スクリプトを使って、無人インストールを行う場合の手順を説明します。

1. 「パソコン決裁 7 捺印ツールBusiness」メディア内の [SetupDstmp.exe] を 適当な共有フォルダにコピーします。(説明では<¥¥server1¥public¥disks¥>とします)
2. ユーザーが利用する捺印用印鑑データファイルの場所を共有します。(説明では¥¥server1¥public¥data¥とします) ※フォルダ・ファイルのアクセス権はEveryone に対してフルコントロールとしておきます。
3. ドメインコントローラにログインを行い、メモ帳を使って次のようなスクリプトを作成します。

作成するスクリプトの内容 (DstmpInstall.vbs)

```
Dim objShell
Dim strRunCommand Dim nResult
Set objShell = CreateObject("Wscript.Shell")
strRunCommand = "RunAs /user<ドメイン名>%<管理権限のあるユーザー名>" strRunCommand = strRunCommand &
Chr(34) & " %server1%public%disks%SetupDstmp.exe /s -a /passive" 'インストール先の変更
strRunCommand = strRunCommand & " TARGETDIR=<インストール先>" 'プログラムフォルダの作成先変更
strRunCommand = strRunCommand & " ALLUSERS=2" '捺印用印鑑データファイルの参照先指定
strRunCommand = strRunCommand & " ALLUSERSDEFAULTFILEPATH=%server1%public%data%STMPDAT.DSM"
strRunCommand = strRunCommand & Chr(34)
nResult = objShell.Run(strRunCommand, , False)
```

4. 作成したスクリプトをドメインコントローラの所定のパスに保存します。 ログインスクリプトを保存するパスは既定では、<Windows のシステムルートフォルダ>%SYSVOL%Sysvol%<ドメイン名>%Scripts です。
5. [スタート | 管理ツール | Active Directory ユーザーとコンピュータ] を選択します。
6. 表示された [Active Directory ユーザーとコンピュータ] でログインスクリプトを実行するユーザを選択します。
7. [操作 | プロパティ] を選択して [<ユーザー>のプロパティ] を表示します。
8. [プロファイル] タブを選択し、[ログオン スクリプト] に保存したスクリプトのファイル名を入力します。
9. [OK] ボタンを選択して設定を反映します。
10. インストールを行うコンピュータで設定したユーザーでログインを行います。
11. スクリプトが実行され、管理ユーザーのパスワードの入力が求められます。
12. インストールが実行され、動作しているコンピュータにパソコン決裁がセットアップされます。
13. [スタート | パソコン決裁 7 | 捺印ツール] を起動し、インストール時の設定を確認します。

以上の設定で、ログオンスクリプトでインストールが行われます。

・影響を受けるソフトウェア

パソコン決裁 7 捺印ツールBusiness インストーラ